



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月31日

上場会社名 因幡電機産業株式会社  
 コード番号 9934 URL <https://www.inaba.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 守谷 承弘  
 (氏名) 家郷 晴行  
 TEL 06-4391-1781

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	194,874	8.9	10,382	11.4	10,787	12.4	6,992	10.7
2018年3月期第3四半期	178,910	6.6	9,320	15.3	9,600	18.7	6,316	16.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 5,273百万円 (41.0%) 2018年3月期第3四半期 8,937百万円 (40.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	249.83	248.08
2018年3月期第3四半期	228.65	226.59

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	186,846	120,227	64.0
2018年3月期	196,414	118,928	60.3

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 119,625百万円 2018年3月期 118,432百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		60.00		80.00	140.00
2019年3月期		70.00			
2019年3月期(予想)				70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	4.6	14,000	4.6	14,200	4.7	9,300	4.9	332.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	28,124,900 株	2018年3月期	27,990,700 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	133,594 株	2018年3月期	45,935 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	27,990,455 株	2018年3月期3Q	27,623,735 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。  
 経済状況・市場環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が改善するなか、良好な雇用情勢の継続により個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調が続きました。一方で米国発の貿易摩擦による影響が懸念され、先行きに対する不透明感が広がりました。

当社グループの係わる電設資材業界は、製造業を中心とした設備投資の拡大や首都圏の再開発などにより堅調に推移いたしました。

また自社製品の係わる空調業界は、買い替え需要の高まりや記録的猛暑の影響により、2018年度第3四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数が763万台（前年同期比8.5%増）となり、好調に推移いたしました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な経営戦略に沿って、重点施策を着実に推進するとともに、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、売上高は1,948億74百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は103億82百万円（前年同期比11.4%増）、経常利益は107億87百万円（前年同期比12.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は69億92百万円（前年同期比10.7%増）となり、過去最高の業績を更新いたしました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <電設資材事業>

上半期における銅価格上昇に伴う販売単価の上昇などにより電線ケーブル類が増収となったほか、首都圏の再開発などを背景に照明器具や発電機の売上が好調に推移した結果、売上高1,265億93百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

#### <産業機器事業>

半導体関連の一部で設備投資に慎重な姿勢がみられ、電子部品の販売が減少したものの、人手不足に伴う省力化投資需要の高まりを受け、ロボット関連やAGVの売上が増加した結果、売上高241億79百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

#### <自社製品事業>

ルームエアコン出荷台数の増加を背景に空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」や副資材の売上が伸長したほか、銅価格の上昇に伴う値上げなどにより被覆銅管が増収となった結果、売上高441億1百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、現時点において2018年5月14日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	58,872	57,297
受取手形及び売掛金	68,008	54,842
電子記録債権	14,077	16,432
有価証券	—	505
商品及び製品	10,637	16,867
仕掛品	305	291
原材料及び貯蔵品	1,568	2,010
その他	1,126	1,167
貸倒引当金	△21	△18
流動資産合計	154,575	149,395
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,201	12,202
その他(純額)	8,121	7,627
有形固定資産合計	20,322	19,830
無形固定資産		
のれん	1,326	530
その他	1,251	1,162
無形固定資産合計	2,578	1,692
投資その他の資産		
投資有価証券	17,140	14,341
その他	1,808	1,599
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	18,937	15,928
固定資産合計	41,838	37,451
資産合計	196,414	186,846
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,807	52,028
電子記録債務	—	1,980
短期借入金	415	420
未払法人税等	3,121	538
賞与引当金	3,771	2,415
役員賞与引当金	180	149
製品保証引当金	60	37
その他	2,820	2,906
流動負債合計	71,177	60,476
固定負債		
退職給付に係る負債	59	59
その他	6,248	6,083
固定負債合計	6,307	6,142
負債合計	77,485	66,618

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,565	13,824
資本剰余金	13,845	14,104
利益剰余金	84,915	87,710
自己株式	△172	△575
株主資本合計	112,154	115,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,107	4,347
為替換算調整勘定	170	214
その他の包括利益累計額合計	6,278	4,561
新株予約権	411	519
非支配株主持分	85	82
純資産合計	118,928	120,227
負債純資産合計	196,414	186,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	178,910	194,874
売上原価	149,162	162,812
売上総利益	29,747	32,062
販売費及び一般管理費	20,426	21,680
営業利益	9,320	10,382
営業外収益		
受取利息	37	38
受取配当金	258	431
仕入割引	734	748
その他	244	265
営業外収益合計	1,275	1,484
営業外費用		
支払利息	31	29
売上割引	909	974
その他	54	76
営業外費用合計	995	1,079
経常利益	9,600	10,787
特別利益		
固定資産売却益	1	1
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	13	1
特別損失		
固定資産除却損	8	123
固定資産売却損	1	0
特別損失合計	9	123
税金等調整前四半期純利益	9,603	10,665
法人税、住民税及び事業税	2,876	2,863
法人税等調整額	411	811
法人税等合計	3,287	3,674
四半期純利益	6,316	6,990
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,316	6,992

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	6,316	6,990
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,501	△1,760
為替換算調整勘定	119	43
その他の包括利益合計	2,621	△1,716
四半期包括利益	8,937	5,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,937	5,276
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△2



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年10月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式87,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が402百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が575百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分の「その他」に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	112,768	23,737	42,404	178,910
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,583	688	2,344	4,616
計	114,351	24,426	44,749	183,527
セグメント利益	2,486	1,215	8,181	11,883

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,883
セグメント間取引消去	162
全社費用(注)	△2,323
その他の調整額	△117
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	9,603

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	
売上高				
外部顧客への売上高	126,593	24,179	44,101	194,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,582	765	2,683	5,031
計	128,175	24,945	46,785	199,906
セグメント利益	3,038	1,143	8,902	13,084

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,084
セグメント間取引消去	182
全社費用(注)	△2,562
その他の調整額	△39
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	10,665

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。